

## 留学だより No. 4

こんにちは。ロシアに留学している山屋です。今回は、11月上旬にロシア南部のソチに旅行に行ってきたので、その話を中心に書きます。

### ソチ旅行記

今回、AFS 主催の旅行兼留学生キャンプのような催しに参加してきました。期間は11/5-11/12の7日間で、うち2泊は列車の中で車中泊でした。

#### <道中>

今回は、РЖД（ロシア鉄道）チェリャビンスク駅始発の第343列車を、ヴォルゴグラード駅から、終着駅のアドレル駅まで乗車しました。所要時間は約20時間で、朝ヴォルゴグラードを出発し翌早朝アドレルにつくという割とハードなスケジュールでした。我々は「プラッツカルト」と呼ばれるいわゆる三等寝台に乗車しました。ちなみに、ロシア鉄道の寝台車のグレードはだいたい3つあり、2人用個室の一等車（CB）、四人用個室（二段ベッドx2）の二等車（クペーと呼ばれる）、そして二段ベッドが並べられただけの詰込み車両の三等車（プラッツカルトと呼ばれる）などがあります。列車には食堂車が連結されていますが、ほとんどのロシア人はスーパーで食料を買い込んで寝台で食べるので利用客は少ないようでした。我々留学生一団は車両の移動が許可されなかったため、寝台で食事をとりました。

すべての車両には車掌が乗務しているため、車掌からコップやフォークなど一部の食器を借りたり、インスタント麺など一部の食料とお土産を買ったりすることができます。また、車両には湯沸かし器がついていて、コップを借りればお茶が飲めて、インスタント食品を使えば温かい食事をとることができるのでかなり快適な旅でした。

私は行きも帰りもロシア人と相席だったので、食べ物を分けてもらったり、インスタント味噌汁を配ったりとなかなか楽しい旅ができました。ただ、駅を発車して5分もたつと周りになにもなくなり、携帯電話の電波が完全に途絶えるのでかなり暇でした。

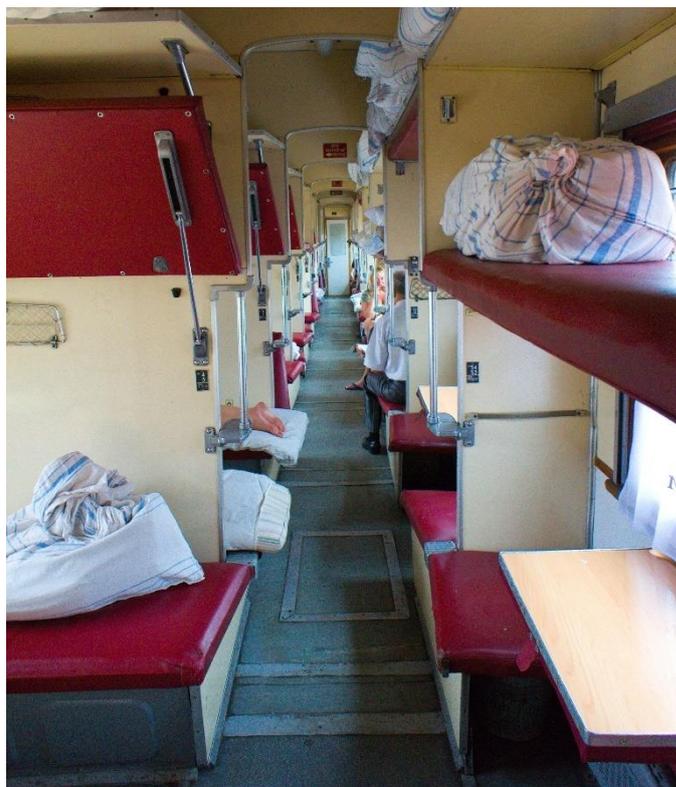
プラッツカルト車内 写真は wikipedia より→



↑列車の行先表示 当たり前のようにロシア語のみ



↑客車 かなり新しくて立派だった



### <デンドラリー>

我々は、初日にデンドラリー（ロシア語で植物園）という場所に行ってきました。ここは、ロシア帝国時代の1889年から続く由緒ある植物園で、園内には、この植物園を開いた人物の住宅兼ゲストハウスが今でも残っています。園内には、世界各地の様々な植物があり、日本庭園風のエリアもありました。個人的には、入り口に南天が植えてあり、ゲン担ぎして面白かったです。

### <スカイパーク>

ソチ周辺は山が多い地形のため、ロシアには珍しく高所アクティビティがあります。それが、最近開業したソチスカイパークです。山と山の非常に高いところに橋がかけられ、そこからバンジージャンプやジップラインなど様々なアクティビティを楽しむことができます。バンジージャンプは207mありヨーロッパ最大規模で、「ソチスイング」というアトラクションは（何かが）170mあり世界最大だそうです。とても楽しいです。

他に、橋の横にはかなりの規模のアスレチックがあり、KTBの特殊作業員になった気分でアクロバティックな運動を楽しむことができます。体にハーネスと滑車をつけるので落ちてでも死にません。ただし、このアスレチックはかなり難易度が高く（日本にある同様の物より）、途中で動けなくなってしまう人もいたので一応注意が必要かもしれません。

### <オリンピックパーク>

ここは、その名の通り2014年ソチオリンピックで会場になった場所がそのまま公園になっていました。非常に広く、景色もとても良く、気分の良い場所でした。東京オリンピックもこんな感じにうまくいけばいいのですが。

ここでは、あちこちに電動スクーターや自転車に貸し出しが行われていて、乗り回すことができます。風を切って走る感覚は大変心地よかったです。ただし、料金が高いのと電動スクーターは加速が良く瞬間的に最高速に達するので注意が必要かもしれません。

（1時間1000円、ロシア基準では高い）。



↑ 植物園エントランス



↑ 橋 かなり高い      ↓ アスレチック



↓ オリンピックパーク まるでCG



<市場>

ソチ市街地には、当たり前ですが市場があります。内部は三階建てで、一階が肉魚などの生鮮食品とケーキなど、二階がスパイス、お茶、お菓子など、三階が非食料品といった区分でした。特に二階が面白く、カフカス地方って感じがしました。

二階では、ナッツをひもで括ったものに餡をかけて作るお菓子が大量に販売されていました。これはほかの地域では全く見られないため、おそらくカフカス地方の郷土料理的なものなのではないかと思います。他に、干し柿が売っていたのですが、日本のものとはビジュアルが異なるので少し驚きました。

終わりに

今回の旅行では、やはりロシアは広くいろいろな風習、文化があると改めて感じました。

最後に、写真を大量に貼り付けます。

それではみなさん、До свидания！



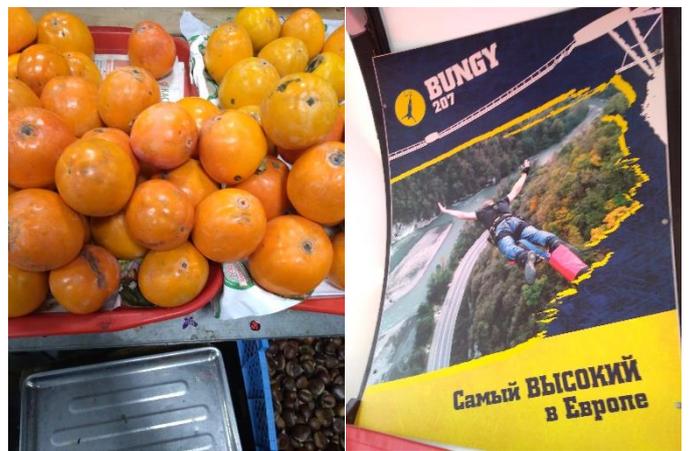
↑ナッツに（略）干し柿 しわが多いかな？↑



↑大量のスパイス 中華のもあった



↑ホテルの飯 おいしいけど毎食同じなので飽きる



↑もちろん普通の柿も ↑バンジー広告



↑港にあった建物



↑オリンピックの時に整備されたから町がきれい